



2025年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年8月14日

上場会社名 太洋物産株式会社 上場取引所 東
コード番号 9941 URL <https://www.taiyo-bussan.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松島 伸介
問合せ先責任者 (役職名) 総務部 部長 (氏名) 井坂 勇登 TEL 03-5946-8000
配当支払開始予定日 -
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年9月期第3四半期の業績 (2024年10月1日～2025年6月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|---------------|--------|------|------|------|------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2025年9月期第3四半期 | 14,048 | △0.2 | 191 | 2.4 | 135 | △7.0 | 115 | 3.3 |
| 2024年9月期第3四半期 | 14,083 | △4.2 | 187 | 90.6 | 145 | 131.2 | 112 | 139.5 |

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2025年9月期第3四半期 | 59.94 | 57.44 |
| 2024年9月期第3四半期 | 58.03 | 55.55 |

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|-------|-----|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2025年9月期第3四半期 | 8,026 | 948 | 11.5 |
| 2024年9月期 | 7,990 | 802 | 9.7 |

(参考) 自己資本 2025年9月期第3四半期 924百万円 2024年9月期 782百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年9月期 | - | 0.00 | - | 0.00 | 0.00 |
| 2025年9月期 | - | 0.00 | - | - | - |
| 2025年9月期(予想) | - | - | - | 0.00 | 0.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年9月期の業績予想 (2024年10月1日～2025年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|------|------|------|------|------|-------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 22,849 | 21.8 | 295 | 10.7 | 254 | 25.5 | 201 | 23.4 | 103.97 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
② ①以外の会計方針の変更： 無
③ 会計上の見積りの変更： 無
④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数（四半期累計）

| | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| 2025年9月期3Q | 1,934,019株 | 2024年9月期 | 1,934,019株 |
| 2025年9月期3Q | 823株 | 2024年9月期 | 789株 |
| 2025年9月期3Q | 1,933,219株 | 2024年9月期3Q | 1,933,266株 |

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|--------------------------------|---|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当四半期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当四半期の財政状態の概況 | 2 |
| (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. 四半期財務諸表及び主な注記 | 3 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 3 |
| (2) 四半期損益計算書 | 4 |
| 第3四半期累計期間 | 4 |
| (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 | 5 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 5 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 5 |
| (四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記) | 5 |
| (セグメント情報等の注記) | 5 |
| (重要な後発事象) | 5 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期累計期間における我が国の経済は、雇用・所得環境の改善が期待される中、緩やかな回復が続きまし
た。個人消費については、一部に足踏みが残るものの、持ち直しの兆しが見られ、企業収益は改善の傾向にありま
す。一方で、アメリカの通商政策の動向、継続する物価上昇による消費の減速など、国内外の見通しは依然として先
行き不透明な状況が続いております。

このような環境の下、当社の主要事業である食肉関連においては、外食産業を中心とした需要は徐々に回復しつつ
あり、新規アイテムの成約や、利益率の高い商材の販売を増加させることができました。次に農産品では、新規契約
の取引が進まず、売上高・取扱数量ともに減少となりました。中国関連の取引においては、中国向けの輸出取引・三
国間取引について販売体制の変更に伴い受注が一時的に減少し売上高・取扱数量ともに減少となりました。輸入豚肉
に関しては、輸送コストの上昇や現地の供給過多による国内在庫過剰感の市況が続いておりますが、前年同四半期比
では売上高・取扱数量ともに増加となりました。

この結果、当第3四半期累計期間における売上高は140億48百万円(前年同四半期累計期間比0.2%減)、営業利益1億
91百万円(前年同四半期累計期間比2.4%増)、経常利益1億35百万円(前年同四半期累計期間比7.0%減)、四半期純利益
1億15百万円(前年同四半期累計期間比3.3%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

(食料部)

牛肉については、新規の提案営業を継続しているものの、厳しい価格高騰が続いており、売上高・取扱数量ともに
減少しました。

輸入鶏肉は、新規契約先及び取扱商材の拡充を進めておりますが、ブラジルの鶏インフルエンザ等の影響により価
格が高騰し、売上高・取扱数量ともに減少しました。一方、国産鶏肉については、取引を安定的に確保するため、新
規取引先の開拓に努めた結果、売上高・取扱数量ともに増加いたしました。

タイ産加工食品は、海外の生産・輸送体制の強化により利益率の高い商材の販売が成約できたこと等により売上
高・取扱数量、利益ともに増加となりました。

この結果、当第3四半期累計期間での売上高は、62億78百万円(前年同四半期累計期間比23.7%増)、セグメント利
益は、1億74百万円(前年同四半期累計期間比28.8%増)となりました。

(農産部)

農産品は、緑豆の増加はあったものの、その他の新規契約により商品の販売を増加させることができず、売上高・
取扱数量、利益ともに減少となりました。

この結果、当第3四半期累計期間での売上高は、18億36百万円(前年同四半期累計期間比11.1%減)、セグメント利
益は、29百万円(前年同四半期累計期間比21.7%減)となりました。

(中国開拓部)

中国関連におきましては、中国市場の需要があるものの、中国向け自動車販売や中国のネット事業者向け化粧雑貨
等の販売体制の変更に伴い一時的に受注が減少し、売上高・取扱数量ともに減少となりました。

この結果、当第3四半期累計期間での売上高は、41億96百万円(前年同四半期累計期間比31.2%減)、セグメント利
益は、87百万円(前年同四半期累計期間比25.1%減)となりました。

(生活産業部)

輸入豚肉に関しましては、市場の在庫過剰感、円安による為替の影響、情勢不安定な中東エリアを避けた大幅な航
路変更等による入船遅延及び輸送コストの上昇が前事業年度から続いておりますが、需要は回復しつつあることに加
え、新たな契約の成約もあったことから売上高・取扱数量ともに増加となりました。

化学品は、価格競争や為替相場の変動により商品となる原料の確保が厳しい市況であるものの、売上高・取扱数
量・利益は増加となりました。

この結果、当第3四半期累計期間での売上高は、17億36百万円(前年同四半期累計期間比106.9%増)、セグメント
利益は、40百万円(前年同四半期累計期間比672.8%増)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期累計期間の資産につきましては、主に売掛債権の増加により前事業年度末に比べ35百万円増加し、80億
26百万円となりました。

負債につきましては、主に仕入債務の減少により前事業年度末に比べ1億9百万円減少し、70億78百万円となりま
した。

純資産につきましては、四半期純利益の計上等により前事業年度末に比べ1億45百万円増加し、9億48百万円となり
ました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年9月期の通期業績予想については、2024年11月14日に公表いたしました予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2024年9月30日) | 当第3四半期会計期間 (2025年6月30日) |
|--------------|-----------------------|----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 346,864 | 480,682 |
| 受取手形及び売掛金 | 4,944,818 | 5,105,234 |
| 電子記録債権 | 11,733 | 10,792 |
| 商品 | 1,912,169 | 1,402,897 |
| その他 | 166,419 | 421,172 |
| 流動資産合計 | 7,382,006 | 7,420,780 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 216,622 | 213,642 |
| 無形固定資産 | 17,635 | 17,605 |
| 投資その他の資産 | 374,561 | 374,728 |
| 固定資産合計 | 608,819 | 605,977 |
| 資産合計 | 7,990,825 | 8,026,758 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 1,388,771 | 1,156,413 |
| 短期借入金 | 5,414,699 | 5,561,267 |
| 未払費用 | 152,465 | 123,052 |
| その他 | 89,372 | 95,667 |
| 流動負債合計 | 7,045,309 | 6,936,400 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付引当金 | 107,375 | 106,532 |
| その他 | 35,484 | 35,374 |
| 固定負債合計 | 142,860 | 141,906 |
| 負債合計 | 7,188,169 | 7,078,306 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 257,792 | 257,792 |
| 資本剰余金 | 157,792 | 157,792 |
| 利益剰余金 | 409,713 | 525,603 |
| 自己株式 | △1,004 | △1,037 |
| 株主資本合計 | 824,293 | 940,152 |
| 評価・換算差額等 | | |
| 繰延ヘッジ損益 | △41,895 | △16,071 |
| 評価・換算差額等合計 | △41,895 | △16,071 |
| 新株予約権 | 20,258 | 24,370 |
| 純資産合計 | 802,656 | 948,451 |
| 負債純資産合計 | 7,990,825 | 8,026,758 |

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

| | 前第3四半期累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日) | 当第3四半期累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日) |
|--------------|--|--|
| 売上高 | 14,083,383 | 14,048,180 |
| 売上原価 | 13,530,802 | 13,476,169 |
| 売上総利益 | 552,580 | 572,011 |
| 販売費及び一般管理費 | 365,294 | 380,238 |
| 営業利益 | 187,285 | 191,772 |
| 営業外収益 | | |
| 受取賃貸料 | 9,991 | 9,774 |
| 為替差益 | 947 | — |
| 保険解約返戻金 | — | 367 |
| その他 | 952 | 407 |
| 営業外収益合計 | 11,891 | 10,549 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 46,862 | 55,901 |
| 為替差損 | — | 4,394 |
| その他 | 7,048 | 6,983 |
| 営業外費用合計 | 53,910 | 67,279 |
| 経常利益 | 145,266 | 135,043 |
| 税引前四半期純利益 | 145,266 | 135,043 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 33,478 | 20,768 |
| 法人税等還付税額 | △322 | △1,505 |
| 法人税等調整額 | △90 | △110 |
| 法人税等合計 | 33,065 | 19,152 |
| 四半期純利益 | 112,200 | 115,890 |

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費は、次のとおりであります。

| | 前第3四半期累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日) | 当第3四半期累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日) |
|-------|--|--|
| 減価償却費 | 5,841千円 | 5,784千円 |

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位: 千円)

| | 食料部 | 農産部 | 中国開拓部 | 生活産業部 | 調整額 (注) 1 | 四半期損益計算書 計上額 (注) 2 |
|---------------------------|-----------|-----------|-----------|---------|--------------|-----------------------|
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 5,073,499 | 2,067,154 | 6,103,424 | 839,304 | — | 14,083,383 |
| セグメント間の 内部売上高又は 振替高 | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 5,073,499 | 2,067,154 | 6,103,424 | 839,304 | — | 14,083,383 |
| セグメント利益 | 135,259 | 38,335 | 117,074 | 5,237 | △108,621 | 187,285 |

(注) 1. セグメント利益の調整額△108,621千円は、報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位: 千円)

| | 食料部 | 農産部 | 中国開拓部 | 生活産業部 | 調整額 (注) 1 | 四半期損益計算書 計上額 (注) 2 |
|---------------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|--------------|-----------------------|
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 6,278,159 | 1,836,547 | 4,196,490 | 1,736,983 | — | 14,048,180 |
| セグメント間の 内部売上高又は 振替高 | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 6,278,159 | 1,836,547 | 4,196,490 | 1,736,983 | — | 14,048,180 |
| セグメント利益 | 174,256 | 29,980 | 87,675 | 40,477 | △140,616 | 191,772 |

(注) 1. セグメント利益の調整額△140,616千円は、報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。